

# 施政方針

## はじめに

令和2年第2回宮古島市議会の開会にあたり、市政運営についての私の基本的な考え方と重点施策の概要を説明し、議員各位及び市民の皆様にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、平成21年1月に市長に就任して以来、掲げた公約の実現と「地域の均衡ある発展」を市政運営のテーマとして、心豊かな住みよい島づくりに向け、産業及び生活福祉をはじめ様々な分野における基盤の充実整備に邁進して参りました。

昨年5月、天皇陛下がご即位なされ、元号が令和へと変わり新しい時代の幕開けとなり、世界に大きく飛



躍する日本としての期待が高まっています。

本市においては、市民が希望していた未来創造センターが供用開始され、「知の殿堂」として多くの市民の皆様が親しまれています。

また昨年3月には、みやこ下地島空港が国際空港として開港しました。これにより成田及び関西空港を結ぶ路線が開通するとともに、大きな期待を寄せていた香港国際線が初めて定期路線として就航し、国内外から

多くの方々が島を訪れていきます。

あわせて、クルーズ船の寄港回数も年々増加しており、昨年の入域観光客は、過去最高の14万人に達するなど、2028年の観光入域客200万人の目標達成に向け、大きな手応えを感じているところであります。

一方で、観光客の急激な増加に伴い、地域社会へのさまざまな影響が生じており、特に、アパートなどの住まい不足、家賃の高騰、労働者の不足、バス・タクシートの確保難、そして上下水道、ゴミ処理など環境への負荷が懸念されます。今後は行政と民間が連携し、課題の解決に取り組んでまいります。

基幹産業である農業については、台風や病害虫の被害等により、サトウキビは減産の見込みとなっておりますが、葉たばこ、野菜果樹等は、農家及び関係機関の懸命な努力により、例年並みの生産額を維持することができました。そのような中、新たに「宮

古島メロン」が冬の味覚として市場の注目を集めており、今後の生産拡大に大きな期待をしているところであります。

畜産は、子牛販売総額が34億円を達成するなど活況を呈しており、1月の初競りにおいては高値取引がなされて、今年も好調に推移するものと考えています。

一方、沖縄本島などで発生した豚のCSF（豚熱）や東南アジアで発生しているASF（アフリカ豚熱）など、家畜の悪性伝染病の防疫対策は、関係機関及び農家と連携し、万全な防疫体制を構築したところです。今後も注意深く見守っていく必要があります。

水産業は、車エビやモズクの養殖とあわせ、シャコ貝の養殖に新たに取り組んでいます。また、宮古島漁協にモズク等の鮮度保持施設が整備され、これにより周年にわたり安定的にモズクの供給が可能となり、本市の水産業は大きく飛躍するものと考えています。

教育については、昨年度、伊良部島小中一貫教育校「結の橋学園」が

## 第一章

### 市政運営にあたっての

### 基本的な考え方

## 1 地域経済の飛躍的発展の推進

本市の経済状況は、伊良部大橋の開通を契機に観光関連産業を中心に活況を呈しており、それと連動して建設業、小売業及び農林水産業など幅広い分野にも好影響を及ぼしています。

本市が今後も好景気を持続的に維持していくためには、地域経済を牽引している観光産業をより充実させるとともに、全ての分野で利益を享

新型コロナウイルス感染症対策については、未然防止に努めているところですが、国内の広い範囲で感染が拡大しています。

そのため、第36回全日本トリアスロン宮古島大会については、トリアスロン実行委員会を開き、開催の必要性を改めて検討します。

さらなる市民サービスの向上を目的に整備を進めている新総合庁舎については、来年1月の開庁に向けた工事が着々と進んでいます。それと並行して新庁舎周辺における新たなまちづくりを計画的に進めるため都市計画マスタープランの改定を進めており、今後は市民と協同で新しい

時代に相応しい魅力あるまちづくりに取り組む所存であります。

我が国及び本市を取り巻く近隣国等の脅威は、一向に治まる気配が見られません。そのような中、宮古島駐屯地所在部隊が改編されるとともに、新たに約320名の隊員が配備されるなど、機能が強化されます。

今後も各種災害等の対応をはじめ、猛威を振るう感染性疾病への対応など、本市の危機管理体制の一翼を担うものであり、市民の平和と安全に寄与するものと考えています。

それでは、市政運営にあたっての基本的な考え方について申し上げます。

## 令和2年度 沖縄振興特別推進市町村交付金（一括交付金）事業

### 企画政策部

- ・高等教育機関の設置検討事業
- ・エコアイランド宮古島ブランド化推進事業

事業費：61,100(千円)

### 観光商工部

- ・伊良部地区観光地総合整備事業
- ・誘客促進事業
- ・クルーズ船観光受入体制強化事業

事業費：259,102(千円)

### 生活環境部

- ・地域連携で取り組む健康づくり促進事業

事業費：3,047(千円)

### 福祉部

- ・城辺地区福祉施設等整備事業
- ・公立幼保連携型認定こども園整備事業

事業費：36,924(千円)

### 農林水産部

- ・トロピカルフルーツパーク機能強化事業
- ・観光地アクセス農道環境美化強化事業
- ・生鮮水産物流通条件不利性解消事業
- ・宮古島市海業センター整備事業

事業費：153,448(千円)

### 建設部

- ・伊良部屋外運動場整備事業
- ・観光地公園環境美化強化事業
- ・観光地アクセス道路環境美化強化事業

事業費：100,930(千円)

### 上下水道部

- ・地下水保全調査事業

事業費：74,001(千円)

### 教育部

- ・課題を抱える児童生徒の支援事業
- ・選手派遣費補助金交付事業

事業費：37,776(千円)

### 生涯学習部

- ・宮古島市 neo 歴史文化ロード整備事業

事業費：17,242(千円)

### 消防本部

- ・救命措置普及強化支援事業

事業費：7,758(千円)

合計 751,328(千円)